

極真祭

2016, 8, 20～京都府立体育館～

全日本女子に成田陽子弐段、全日本壮年に酒井静雄初段、木本貞治初段、大野篤生1級、全日本型選手権に伊藤真生3級が参戦！京都の大会に出場する熱心な4人だが、全日本大会、勝つのは簡単ではない！入賞は一人だった！が、**挑戦した心と行動こそ、極真の道だ！**

全日本壮年空手道選手権 **4位** 壮年40歳～44歳以下—75kg級

酒井静雄

事に臨み言い訳をしない男！挑む前から弱音を吐かない！試合2週

間前の怪我、実は直前の風邪、試合前にそれを語らない！しかし、いつもの酒井の動きではない、ラストのラッシュに元気がない、それでも全日本大会で4位入賞できる酒井の絶対値は高い！**必ず頂点を取る時が来る！**（4月の国際大会準優勝、今回全日本壮年4位と

何れも酒井一人のみの入賞！成田道場壮年部のリーダーだ！壮年部、酒井に続け！）

2016, 9, 4 神奈川県空手道選手権大会 横浜カップ～横浜文化体育館～

18人参戦、優勝3人！準優勝2人！の活躍！

大金星

一般選手権

佐方直紀

一般選手権、初戦の相手はいきなり選手宣誓をした優勝候補筆頭の西野選手、全日本ウエイト制4位の実績ある選手、高1で関東大会優勝後、サッカー一部活動のため休会、復帰してまだ数ヶ月、「どれだけやれるか？」と想われたが、なんと、上段横蹴りで技有りを奪っての圧勝！

2回戦は今年6月の全日本ウエイト制ベスト8の強敵、本戦引き分け、延長戦も互角の相手ながら、度重なる顔面殴打を受け戦闘能力を軽減させられた感もあり、惨敗。しかしながら、11月の全日本無差別初出場を前に自信を持てる結果を出す事はできた！また、11月共に全日本参戦の

丸山裕貴、矢澤遼也にとっても直紀の活躍は、共に道場組手でしのぎ鎬を削る仲として収穫だ！

優勝券

中学生女子

川井まどか

大会直前に足首の負傷、試合の出場も危ぶまれたが試合には根性で出場、見ている人は誰もまどかの怪我には気が付かない様な気合のある攻撃で相手を圧倒！普段の稽古では同世代の女子がいないため、男子との組手が多いが決して「女子だから勝てなくても仕方がない」とは思わないまどか！同世代の帯先輩にも強気で攻め、闘志を見せる！その闘い振りがこの優勝に繋がった！

優勝券

小学6年

佐藤澄空

8月 Joso カップ、悪夢の決勝戦、ラスト 3 秒の悪夢、**忘れられない悪夢！**忘れさせてくれるのはこの大会で優勝すること！**「絶対優勝！」**を心に秘めた澄空の強さは別格だった！技有り奪取後も、油断しない！試合が終わるまで、勝つまで油断しない！Joso カップでの**失敗を二度と繰り返さない！**この日、試合中、澄空の顔が弛む事はない！そして、決勝戦、相手を圧倒しながらも、ゆるまない！そら！**優勝！**おめでとう！試合後、**久々の満面の澄んだ笑みは最高だった！**

優勝券

小学 5 年

新井遼平

最近、勉強が忙しく稽古量も減ってしまい、道場夏休み明けはふっくらと、お太りになり、組手もいつもの遼平の切れがない！横浜カップまであと 2 週間位、本人も「夏休みほとんど稽古できませんでした、、、」と**危機感を感じる！**が、本番までに**怒涛の調整力を魅せた！**自分の力を確かめる様に勝ち上がり、気づけば決勝戦はこの日快進撃中の同門小路祐之介！を**上段前蹴り合わせ 1 本勝ち！**やっぱり凄いな遼平！**今後も文武両道で頑張ろう！！**

準優勝

小学5年

小路祐之介

稀な身体能力を持っている！でも気が付かない本人！親御さんもきつとあんまり気が付かない！？

それを見抜くのが師範の仕事「祐之介、もっと試合に出てみなよ！」「祐之介君もっと試合に出してみませんか？」やればできるのに、オチャラケキャラの祐之介、いつもは本気で稽古しない、でもやる時はやる！今年、試合に積極的に挑む様になり、稽古も本気モードが増えた！そしてこの日、準決勝戦まで、強くなりながら勝ち上がる！応援もびっくり！「祐之介が強い！凄い！また勝った！」決勝戦は実績ある同門新井遼平に及ばなかったが、この準優勝は大きな自信となり、極真トップ選手への道が始まる！かな！？

準優勝

小学3年女子

稲生彩乃

今日こそは！今度こそは！彩乃が優勝！彩乃も、お母さんも、お父さんも、雪乃も、帆乃夏もみんなが願う！3度目の双子姉妹同門決勝対決が期待されたが、雪乃が敗退、決勝戦に残った彩乃が悲願の初優勝のチャンス！決勝本戦、蹴り数で勝る彩乃に突きの連打で対抗の相手、延長戦、相手の突きの連打の回転が上がる、あと、一つ、あと一つ勝てば優勝、が、突きの連打に対応ができない！悔しいが、できないものは、できない！急にはできない！**優勝するためには、まず突きの連打対策だ！**しかし、こんなに悔しい、悲しい、準優勝もめずらしい！**次こそ優勝だ！**

2016 茨城県空手道選手権大会 JOSO カップ～つくばカピオ～

8人参戦、優勝2人！準優勝2人！

大会初出場初優勝！ **優勝** 一般新人戦

土井良介

大会初出場の土井は 116kg、初戦の相手は 130kg の巨漢だが突きと下段でガンガン前が出る組手でまずは**極真初勝利**！その後も体重を活かして前進する組手で相手を圧倒して決勝戦でも快勝！**初優勝おめでとう**！まだ若い土井！稽古量は限られた時間だが、この恵まれた体格を活かせる極真空手で更に上級の試合に挑み、**全日本出場も視野に入れて稽古に励む事を期待する**！

大会初出場初優勝！

優勝券

小1 初級チャレンジマッチ

葛西慶亮

極真空手を始めてまだ数ヶ月、入門直後に選手クラスに加入し、年上、帯上の先輩との組手経験もあり、この日初めての試合とは思えない**度胸ある組手を展開！**上段蹴りでの技有りも含め積極的な攻撃を続ける！そして、そう簡単にはできない、**大会初出場初優勝！おめでとう！**

今後、試合の階級を上げると勝つこと、優勝することは厳しくなっていくが、挑戦しよう！

準優勝券 中学チャレンジ

幸田 陸

準決勝での**中段効かせるの合わせ1本勝ち**は見事！最近一般クラスで大人との稽古を増やしている効果発揮！初優勝は逃したが、後輩にも優しい陸が、強さでも成長を見せている！

準優勝 小学6年上級 (Joso cup)

佐藤澄空

安定した強さで準決勝まで快勝の澄空、決勝は突きの連打が冴える強敵、しかし、それ以上の力強い組手で優勝は確定と想った瞬間！まさかの上段もらい逆転負け！終了3秒前の悪夢！